

# 第223回 日本循環器学会関東甲信越地方会

日 時 平成24年 2月 4日 (土)

会 場 東京ステーションコンファレンス (千代田区)

第 会場 8:50~16:24 (503 B+C+D)

第 会場 8:50~16:03 (501 A)

第 会場 8:50~15:49 (501 B)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー 5階

TEL 03-6888-8080

会 長 日本大学医学部内科学系循環器内科学分野

平山 篤志

## 御 案 内

1. 参加費: 1,000円
2. 一般演題発表時間: 口演 5分、討論 2分。
3. Y I A: 若手循環器医師の育成を目的としてYoung Investigator's Awardを設け、最優秀演題発表者1名を顕彰いたします。  
選考委員による第一次書類審査による選考後、地方会当日口述発表による第二次審査で審査員から発表者に対し質疑応答を行います。

(口演 6分、討論 3分)

会場: 第 会場

時間: 15:30 - 16:24

なお、以下の項目が審査の対象となります。

- 1) 正しい医学用語の使用
- 2) 発表時間の厳守と態度
- 3) 考察
- 4) 質問に対する応答
- 5) 循環器臨床に対する貢献度

表彰式は評議員会終了後に評議員懇親会で行います。

4. その他: 会場内ではPHSや携帯電話のスイッチはお切り下さい。

また、講演中の写真撮影はご遠慮下さい。

託児サービスのご案内:

日本循環器学会関東甲信越支部では、地方会へのご参加の利便を図るため託児サービスを始めました。

(次ページにご案内を掲載いたしました。)

評議員会: 地方会終了後、第 会場で行います。

(懇親会は第 会場にて行います。)

次回地方会: 第224回地方会は次の通りです。

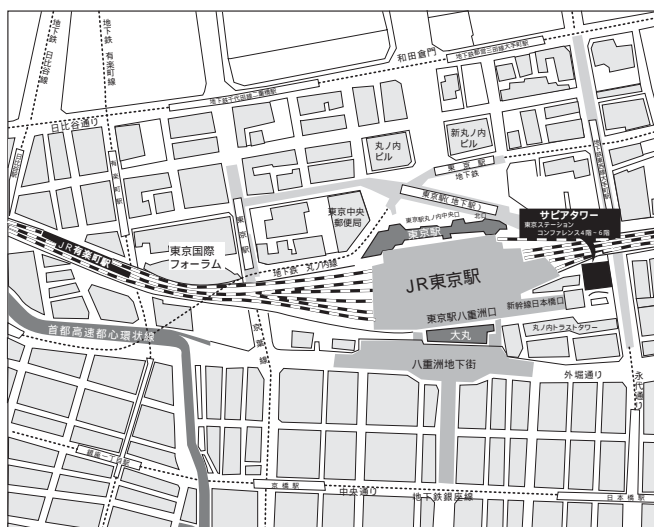
日時: 平成24年 6月30日 (土)

会場: 日本学会館

会長: 久代 登志男

(日本大学医学部総合健診センター)

## 東京ステーションコンファレンス 案内図



### 交通のご案内

【JR線・東京メトロ】

「東京駅」日本橋口 (新幹線専用改札口) 徒歩 1分  
八重洲北口改札口 徒歩 2分  
東京メトロ東西線「大手町駅」B7 出口から直結

**第223回 日本循環器学会 関東甲信越地方会  
変更・訂正一覧**

**筆頭演者変更**

掲載頁	セッション名	変更・訂正(前)	変更・訂正(後)	会場
P17	セッションII-6 CT/MRI/PET II-36	李 哲民 (土浦協同病院 循環器センター内科)	村井 典史 (土浦協同病院 循環器センター内科)	第II会場

**演題取下げ**

掲載頁	セッション名	発表者名・ご所属	タイトル	会場
P19	セッションIII-1 弁膜症、先天性、心臓腫瘍 他	樋口 基明 水戸ブレインハートセンター	III-1 脳腫瘍で発見された心房中隔欠損症を合併した Ebstein 病の一例	第III会場

**共演者ご所属名変更**

掲載頁	セッション名	変更・訂正(前)	変更・訂正(後)	会場
P22	セッションIII-4 二次性心筋症 III-30	(横須賀共済病院 循環器センター内科) 上石 哲生、疋田 浩之、大坂 友希、川口 直彦、 山尾 一哉、中島永美子、秋山 大樹、杉山 知代、 渡 雄至、滝川 正晃、大久保健史、木村 茂樹、 高橋 良英、高木 克昌、桑原 大志、磯部 光章 (東京医科歯科大学 医歯学総合研究科 循環制御 内科学) 高橋 淳	(横須賀共済病院 循環器センター内科) 上石 哲生、疋田 浩之、大坂 友希、川口 直彦、 山尾 一哉、中島永美子、秋山 大樹、杉山 知代、 渡 雄至、滝川 正晃、大久保健史、木村 茂樹、 高橋 良英、高木 克昌、桑原 大志、高橋 淳 (東京医科歯科大学 医歯学総合研究科 循環制御 内科学) 磯部 光章	第III会場

**第223回日本循環器学会関東甲信越地方会  
託児室開設のお知らせ**

託児時間	2012年2月4日(土) 8:30 ~ 17:00 お食事をご持参いただければ、託児室で保育スタッフが差し上げます。
託児人数	10名
対象年齢	3ヶ月～小学校3年生まで
託児場所	キッズスクウェア 丸の内東京ビル <a href="http://www.alpha-co.com/ks_marunouchi_shosai.jsp">http://www.alpha-co.com/ks_marunouchi_shosai.jsp</a>
委託先	(株)アルファコーポレーション (ABA:全国ベビーシッター協会正会員)
託児料	予約頂いた場合、上記設定時間中の料金は事務局が負担致します。 ただしオムツなどの実費及び上記時間外の延長料金は除きます。
申込み先	以下の項目をメールにお書き添えの上、アルファコーポレーションまで直接お申込み下さい。  メールアドレス: <a href="mailto:yoyaku@alpha-co.com">yoyaku@alpha-co.com</a> タイトル「第223回 日本循環器学会関東甲信越地方会 託児室予約」 1) 学会会員番号 2) 保護者氏名・所属・連絡先(含む携帯電話番号) 3) 子どもの人数・年齢・名前・性別 4) 託児希望日時 5) 託児上の注意点(アレルギー等)  ご質問時のメールタイトルは 「第223回 日本循環器学会関東甲信越地方会 託児室予約+(ご用件)」 とお書き下さい。  電話での受付は 03-5772-1222 (平日9:30~18:00) FAX 03-5772-1224  お申込み後、ご予約確認のメールと共に 利用規約・申込書を返信致します。 申込書は記入、押印の上、当日託児室までお持ち下さい。
申込締切	2012年2月1日(水) ただし定員になり次第締め切らせて頂きますので、お早めにお申込み下さい。
不測の事故に対応するために、シッター会社が保険に加入しており、保険適用範囲で補償いたします。 また日本循環器学会では、事故の責任は負わないことをご了承下さいますようお願い申し上げます。	



## 託児室利用規約

第223回 日本循環器学会関東甲信越地方会 託児室利用の申し込みをお受け致しました。本利用規約、申込書の2点がお揃いのことをご確認いただき、以下の利用規約をお読みの上、ご利用下さいますようお願い申し上げます。

### 1. 開室日

2012年2月4日(土) 8:30 ~ 17:00

### 2. 開室場所

キッズスクウェア 丸の内東京ビル

千代田区丸の内2-7-3 東京ビル3階 託児当日連絡先: 03-5809-6601

JR「東京駅」徒歩3分 地下鉄丸の内線「東京駅」 地下鉄千代田線「二重橋駅」徒歩5分

JRと地下鉄有楽町線「有楽町駅」徒歩5分

### 3. 申込み・連絡先

本託児サービス利用規約がお手元に届いた時点でお申込みが完了しております。

申込書に必要事項をご記入の上、当日託児所までお持ちください。なおご質問、ご要望等ございましたら下記までご連絡頂きますようお願い致します。

変更・キャンセルがございましたら、2月1日(水)までに下記まで連絡下さい。

(株)アルファコーポレーション 担当: 小滝(こたき)佐藤(さとう) E-mail: yoyaku@alpha-co.com Tel: 03 - 5772 - 1222
---

### 4. 持ち物

保護者の身分証明書(健康保険証・運転免許証など: 送り迎えともに必要)

昼食(12時に託児時間がかかる場合) おやつ(15時に託児時間が掛かる場合) 粉ミルク、哺乳瓶(お湯のご用意はございます) 飲み物(麦茶はお出しできます) おむつ、おしり拭き、着替え、手拭き用タオル、ビニール袋数枚(汚れた服入れ用)

その他、お預かりするお子様に必要なものをお持ち下さい。

申込書(記入捺印の上、利用初日に保育スタッフにお渡しください。)

地方会参加証(お迎え時)

### 5. 料金

無料 ただし、おむつなどの実費及び上記時間外の延長料金は除きます。

#### 保護者様へのお願い

緊急の場合は、携帯電話による呼び出しを致します。緊急連絡先は必ず保育スタッフにお知らせ下さい。

保育スタッフは薬の投与は致しかねます。

保育中、当社の責任による事故・ケガが起こった場合、弊社加入の損害賠償責任保険で対応致します。

日本循環器学会では責任を負わないことを了承願います。ご理解の上、申込書に署名捺印をお願いします。送り・迎えともに時間厳守にてお願いいたします。

お持ち物にはすべてに名前をご記入ください。ご記名の無いものにつきましては、当社では責任を負いかねます。

発熱や感染症など体調不良や、他のお子様へ感染の恐れがあるとスタッフが判断した場合には託児をお断りすることがございます。

#### 個人情報の取り扱いについて

保護管理者: 株式会社アルファコーポレーション 管理部長

利用目的: 本サービスにおける保育サービスの提供及び緊急時連絡

提供及び委託: 第三者への提供および委託はいたしません

任意性: ご同意いただけなかった場合は、ご利用をお受けできない場合がございます。

## 【発表者の方へ】

発表はすべてPCプレゼンテーションとなりますので、以下の要領をご確認の上、ご発表の30分前までにPCセンターへお越し下さい。

### Windows でデータを作成された場合：データをお持ち下さい

- CD-RまたはUSBフラッシュメモリに保存してご提出下さい。CD-Rについてはハイブリッドフォーマットのみと致します。

(DVD・FD・MO等は受付できませんのでご注意ください。)

- OSはWindows XP以降、アプリケーションはPowerPoint 2003以降に対応しております。それ以外のソフトや動画の多いご場合は、ご自身のPCをお持ち下さい。

- フォントはOS (Windows XP) 標準のもののみご用意いたします。

日本語：MSゴシック・MS Pゴシック・MS明朝・MS P明朝

英語：Times New Roman・Arial・Arial Black・Arial Narrow・Century

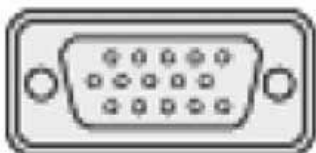
Century Gothic・Courier・Courier New・Georgia

これ以外のフォントを使用した場合、文字・段落のずれ・文字化け・表示されない等のトラブルが発生する可能性があります。

- 液晶プロジェクターの解像度はXGA (1,024 × 768dpi) まで対応しております。
- ご用意いただくCD-RまたはUSBフラッシュメモリのウイルスチェックを事前に行ってください。
- ご発表開始時刻の30分前までにPC受付でご発表データを試写確認のうえ、ご提出下さい。午前の最初のセッションの時間帯ではPC受付が混雑しますので、お早めにPC受付をお済ませ下さい。
- ご発表データは事務局で責任を持って消去致します。

### Macintosh でデータを作成された場合：ご自身のPCをご持参下さい。

- 必ずACアダプターをご用意ください。



D-sub15ピン (ミニ)



付属外部出力ケーブル 例



- 動画もご利用いただけますが、再生できることをPC受付で必ずご確認下さい。
- 利用機種・OS・アプリケーションに制限はありませんが、D-sub 15ピンによるモニター出力が必要です。ご持参いただくPCからD-sub 15ピンへの変換コネクタが必要な場合には、各自でご用意下さい。D-sub 15ピン以外の接続はお受けできませんので予めご了承下さい。
- スクリーンセーバー、ウィルスチェックならびに省電力設定は予め解除しておいて下さい。
- 電源ケーブルを必ずご持参下さい。バッテリーでのご使用はトラブルの原因となります。
- 発表開始時刻の30分前までに、PC受付で試写を行って下さい。PC受付ならびにPCオペレーション席ではデータの修正・変更は行えません。
- 念のため発表用データのバックアップを必ずご持参下さい。
- ご持参頂くPCに保存されている貴重なデータの損失を避けるため、必ず事前にデータのバックアップを取っておいてください。
- PCお預かり時にお渡しする半券と引きかえに、PCをご返却するため、返却時まで大切に保管下さい。

## 第223回 日本循環器学会関東甲信越地方会

日時：平成24年2月4日（土）

会場：東京ステーションコンファレンス 5階

会長：日本大学医学部内科学系循環器内科学分野 平山 篤志

第 会場	
8:45	開会挨拶
8:50	一般演題 08:50-09:32
9:32	虚血 1
9:32	一般演題 09:32-10:21
10:21	虚血 2
10:21	一般演題 10:21-11:03
11:03	虚血 3
休憩	
11:30	教育セッション 11:30-12:15 「心血管イベント発症阻止を見据えた糖尿病治療～ DPP-4 阻害薬をいかに使いこなすか～」 演者：森 豊 (東京慈恵会医科大学附属第三病院 糖尿病・代謝・内分泌内科) 座長：井上 晃男 (獨協医科大学 心臓・血管内科)
12:15	教育セッション 12:15-13:00 「冠動脈疾患におけるインターベンションと脂質管理：最近の話題から」 演者：山岸 正和 (金沢大学 循環器内科) 座長：高山 忠輝 (日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科)
休憩	
13:15	一般演題 13:15-14:11
14:11	虚血 4
14:11	一般演題 14:11-15:21
15:21	サルコイド、他
休憩	
15:30	15:30-16:24
16:24	YIA
閉会挨拶	
評議員会	

第 会場	
8:50	一般演題 08:50-09:32
9:32	不整脈 1
9:32	一般演題 09:32-10:21
10:21	不整脈 2
10:21	一般演題 10:21-11:03
11:03	不整脈 3
休憩	
11:30	教育セッション 11:30-12:15 「心房細動の新たな考え方」 演者：青沼 和隆 (筑波大学大学院人間総合科学研究科 循環器内科学) 座長：新 博次 (日本医科大学多摩永山病院 内科・循環器内科)
12:15	教育セッション 12:15-13:00 「慢性心不全の病態と治療の新展開 細胞内 Ca 制御の重要性」 演者：矢野 雅文 (山口大学医学部附属病院 第二内科) 座長：磯部 光章 (東京医科歯科大学大学院 循環制御内科学)
13:15	一般演題 13:15-13:57
13:57	不整脈 4
13:57	一般演題 13:57-15:07
15:07	肺塞栓・末梢血管
15:07	一般演題 15:07-16:03
16:03	CT/MRI/PET

第 会場	
8:50	一般演題 08:50-10:07 弁膜症、先天性、心臓腫瘍 他
10:07	一般演題 10:07-11:17 大動脈（外科）
11:17	
13:15	一般演題 13:15-14:04 肺高血圧
14:04	一般演題 14:04-15:00 二次性心筋症
15:00	一般演題 15:00-15:49 トルバプタン

### 【専門医単位登録に関して】

専門医単位に関するセッション（教育セッション）は、会場前で単位登録手続きをおこないますので、セッション開始前に単位登録手続きブースへお越しくださいますようお願い申し上げます。

セッション終了後には単位のご登録ができないためご注意ください。

また地方会参加単位登録（5単位）教育セッション（3単位）はそれぞれ単位の登録手続きを行っていただく必要がございます。

お手数ではございますがそれぞれの単位のご登録をお願いいたします。

「地方会参加単位」受付時間

8:35～16:24(開催終了まで)

「教育セッション」参加登録受付時間

10:30～12:30

(開始1時間前から終了30分前までとなります。)

## 第 会 場

**セッション -1 虚血 1** 08:50-09:32 **座長 (慶應義塾大学医学部 呼吸循環器内科) 河村 朗夫**  
**座長 (千葉大学大学院医学研究院 循環病態医科学) 小林 欣夫**

- I-1 冠攣縮誘発試験にて興味深い心筋虚血を呈した更年期微小血管狭心症の3症例  
(日本大学医学部付属練馬光が丘病院 循環器科) 大島 暢  
福島 聖二、八幡 貴治、古川 力丈、池田 和也、  
井上 尊文  
(静風荘病院) 天野 恵子  
(日本大学 医学部 内科学系 循環器内科分野) 渡辺 康夫、平山 篤志  
(日本大学医学部付属練馬光が丘病院 臨床検査医学科) 永島 正明
- I-2 繰り返す失神精査中に無症候性の冠攣縮が明らかとなり、その後3分枝同時閉塞の急性心筋梗塞を発症した症例  
(筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター 水戸協同病院) 酒井 俊介  
渡辺 重行、外山 昌弘、黒田 裕久  
(筑波大学 人間総合科学研究科 循環器内科) 青沼 和隆
- I-3 剖検病理組織学的に冠動脈攣縮が認められたたこつぼ型心筋症の一例  
(東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科) 吉澤 秀  
山崎 健司、根本 尚彦、飯島 雷輔、高木 拓郎、  
原 英彦、野呂 真人、鈴木 真事、中村 正人、  
杉 薫  
(東邦大学医療センター大橋病院 病理診断科) 大原関利章
- I-4 冠攣縮により貫壁性心筋梗塞をきたし限局性心室瘤および血性心嚢水を認めた一例  
(公立昭和病院 循環器内科) 山田 朋幸  
田中 茂博、大津 裕、玉置 徹、小阪 明仁、  
石原有希子、鴨井 祥郎、吉良 有二
- I-5 冠攣縮性狭心症を認めたが、そのほかの不整脈原性基質が否定できない院外心肺停止蘇生の一例  
(草加市立病院) 石丸 剛  
谷中 妙子、土山 高明、伊藤 祐輔、古林正比古、  
土信田伸夫、高元 俊彦
- I-6 12分間 By stander CPR なしの心肺停止状態であったにもかかわらず社会復帰した1例  
(所沢ハートセンター 循環器科) 江崎 裕敬  
山崎 哲郎、土井 宏、米山 暁、三宅 隆之、  
桜田 真己

**セッション -2 虚血 2** 09:32-10:21 **座長 (土浦協同病院 循環器内科) 角田 恒和**  
**座長 (獨協医科大学病院 心臓・血管内科) 田口 功**

- I-7 胸部圧迫感で来院し、冠動脈肺動脈瘻に冠動脈瘤破裂を合併した1例  
(関東中央病院) 篠原 孝幸  
八木 宏樹、山口 敏弘、山本 溪介、皆月 隼、  
杉下 靖之、吉玉 隆、田部井史子、伊藤 敦彦、  
川崎 暁生、笠原 勝彦、野崎 彰

- I-8 肺癌術後に心タンポナーデを発症した左回旋枝—左心癭の一例  
 (川崎市立井田病院 循環器科) 平岡 裕子  
 麻薙 美香、好本 達司  
 (川崎市立井田病院 内科) 坂 祥平  
 (川崎市立井田病院 呼吸器外科) 安彦 智博  
 (川崎市立井田病院 心臓血管外科) 森 厚夫  
 (川崎市立井田病院 検査科病理) 品川 俊人
- I-9 急性心不全を契機とした炎症反応亢進状態が急性冠症候群の発症に関与したと考えられた1例  
 (国立病院機構埼玉病院 循環器内科) 岸野 喜一  
 永井 利幸、片山 隆晴、松村 圭祐、宮川 貴史、  
 穂坂 春彦、鈴木 雅裕
- I-10 心筋梗塞後に形成した心尖部瘤切除後に無症候性心室中隔穿孔を認めた一例  
 (独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター循環器内科) 大槻 尚男  
 嵐 弘之、石田 一世、服部 英敏、内田 吉枝、  
 網代 洋一、岩出 和徳、田中 直秀
- I-11 急性冠症候群により PEA, Asystole に陥り緊急冠動脈造影を施行した症例の2年間の解析  
 (横須賀市立うわまち病院) 池生 京子  
 岩澤 孝昌、黒木 茂、水政 豊、泊口 哲也、  
 長田 淳、佐藤 亮佑、南野 安正、杉浦 徹、  
 島村 浩正、相馬 真子、福本 梨沙、辻 武志、  
 沼田 裕一
- I-12 心原生ショックを呈した急性心筋梗塞に対して救命し得た超高齢者の一例  
 (湘南東部総合病院 循環器科) 市川 侍靖  
 小澤 典行、千蔵 春臣
- I-13 異なる梗塞責任血管の急性心筋梗塞に心室中隔穿孔を合併した2症例の検討  
 (埼玉東部循環器病院 循環器科) 上村 竜太  
 細川 雄亮、小林 宣明、淀川 顕司  
 (埼玉東部循環器病院 心臓血管外科) 北川 彰信、田中佐登司、李 武志

**セッション -3 虚血3 10:21-11:03 座長 (心臓血管研究所付属病院) 矢島 純二  
 座長 (医療法人社団明芳会板橋中央総合病院 循環器内科) 太田 洋**

- I-14 人工弁置換術と冠動脈バイパス術後に PCI を要した一例  
 (国立病院機構水戸医療センター 循環器内科) 石山 実樹  
 古橋 杏輔、平野 悌志、田畑 文昌、中山 明人、  
 四方 達郎、山田 理仁、中山久美子、田口 修一
- I-15 IVUS ガイドで LAD に wire を誘導し、親子カテで stent 留置できた、少量造影剤で施行した石灰化・屈曲病変の一例  
 (横浜新都市脳神経外科病院 循環器内科) 芦田 和博  
 (湘南第一病院) 田中 嗣朗
- I-16 PCI 後に左室破裂を来した急性心筋梗塞の一例  
 (国立病院機構 水戸医療センター) 四方 達郎  
 田口 修一、中山久美子、石山 実樹、山田 理仁、  
 中山 明人、田畑 文昌、古橋 杏輔

I-17 著明な屈曲を伴うステント閉塞病変に対してレトログレードワイヤリングが有用であった一例

(昭和大学医学部内科学講座循環器内科学部門) 西蔵 天人  
濱崎 裕司、櫻井 将之、塚本 茂人、辻田 裕昭、  
近藤 誠太、細川 哲、丹野 郁、小林 洋一

I-18 冠動脈解離に対しステント留置し逆行性解離を生じた急性冠症候群の一例

(日本大学) 堀 祐輔  
渡辺 康夫、北野 大輔、春田 裕典、林田 泰一、  
川野 太郎、金井 孝司、高山 忠輝、廣 高史、  
平山 篤志

I-19 右冠動脈近位部が責任病変の急性心筋梗塞を治療中に、血栓が遊離し左冠動脈に血栓閉塞を来した1症例  
(イムス葛飾ハートセンター 循環器内科) 舟山 直宏

山家 謙、椎葉 邦人、椎貝 勝、宮澤 拓也、  
奥野 友信、榊原 雅義

### 教育セッション

11:30-12:15

共催：武田薬品工業株式会社

『心血管イベント発症阻止を見据えた糖尿病治療～ DPP-4 阻害薬をいかに使いこなすか～』  
(東京慈恵会医科大学附属第三病院 糖尿病・代謝・内分泌内科) 森 豊

座長 (獨協医科大学 心臓・血管内科)  
井上 晃男

### 教育セッション

12:15-13:00

共催：アストラゼネカ株式会社 / 塩野義製薬株式会社

『冠動脈疾患におけるインターベンションと脂質管理：最近の話題から』  
(金沢大学 循環器内科) 山岸 正和

座長 (日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科)  
高山 忠輝

### セッション -4 虚血4

13:15-14:11

座長 (聖路加国際病院 ハートセンター内科) 安斉 均  
座長 (埼玉県立循環器・呼吸器病センター 循環器科) 石川 哲也

I-20 積極的脂質低下療法を行った急性冠症候群症例の早期のプラークの量的および質的变化：iMAP を用いた検討  
(日本大学医学部附属板橋病院 内科学系循環器部門) 須藤 晃正

渡辺 康夫、北野 大輔、林田 泰一、春田 裕典、  
川野 太郎、金井 孝司、高山 忠輝、廣 高史、  
平山 篤志

I-21 左単冠動脈症に合併した急性心筋梗塞の一症例

(順天堂大学 医学部 循環器内科)

堤 勇太  
比企 誠、川田 貴之、伊藤 誠悟、大村 寛敏、  
代田 浩之  
(順天堂大学 医学部 心臓血管外科) 松村 武史、山本 平、天野 篤

I-22 急性冠症候群を繰り返した冠動脈拡張症の1例

(横浜南共済病院 循環器内科)

稲村 幸洋  
藤井 洋之、木田 夏子、佐藤 弘典、加藤 信孝、  
一色 亜美、鈴木 篤、清水 雅人、山分 規義、  
西崎 光弘  
(東京医科歯科大学循環器内科) 磯部 光章

I-23 冠動脈三枝の塞栓症と多発脳塞栓症を同時に発症した一症例

(前橋赤十字病院 心臓血管内科)

小林 範弘  
丹下 正一、今井美智子、小保方 優、小野 洋平、  
小暮 真也、宇居 吾郎

I-24 PES の VLST 治療後、短期間に再血栓閉塞をきたした一例  
(長野赤十字病院 循環器病センター 循環器科) 小林 隆洋  
吉岡 二郎、戸塚 信之、宮澤 泉、臼井 達也、  
浦澤 延幸、中嶋 博幸、持留 智昭

I-25 自己免疫性胆管炎患者の急性冠症候群治療後に重急性ステント血栓症を合併した 1 例  
(東京西徳洲会病院 循環器科) 関 知嗣  
堂前 洋、阿多 智之

I-26 薬剤溶出性ステント留置後 2 枝同時発症の血栓性ステント閉塞の一例  
(同愛記念病院 循環器科) 野崎 文華  
高橋 保裕、岡崎 大武、神谷 仁孝  
(日本医科大学 内科学講座 循環器/肝臓/老年/総合病態部門) 稲見 茂信、水野 杏一

I-27 抗血小板薬自己中断 4 年後に BMS と DES へ同時に超遅発性ステント血栓症を生じた一例  
(伊那中央病院 循環器内科) 千田 啓介  
北林 浩、竹内 和航、西村 仁志、堀田 正二

**セッション -5 サルコイド、他 14:11-15:21 座長 (日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科) 國本 聡  
座長 (東京医科大学 循環器内科) 田中 信大**

I-28 PET により明確な治療効果判定をし得た心サルコイドーシスの一例  
(日本医科大学 内科学 循環器・肝臓・老年・総合病態部門) 坪井 一平  
佐藤 直樹、清水 秀治、宮内 靖史、水野 杏一  
(日本医科大学 放射線科) 小林 靖宏、汲田伸一郎

I-29 化膿性心膜炎の治療中に滲出性収縮性心膜炎が疑われた一例  
(国保 旭中央病院) 佐藤奈々恵  
小寺 聡、SHAKYA SANDEEP、早川 直樹、山下 周、  
鈴木 洋輝、藤巻 茂兼、宮地浩太郎、石脇 光、  
佐藤 寿俊、櫛田 俊一、神田 順二

I-30 黄色ブドウ球菌およびカンジダによる化膿性心膜炎の一例  
(さいたま市立病院 循環器内科) 鎌谷 高志  
秋間 崇、山本 翔一、影山 智己、長友 祐司、  
神吉 秀明、石川 士郎、村山 晃  
(さいたま市立病院 感染症科) 川田 真幹  
(さいたま市立病院 心臓血管外科) 米沢 数馬、島村 吉衛  
(さいたま市立病院 病理科) 赤塚 誠哉  
(岩槻南病院 循環器内科) 上野 康也、佐野 剛一

I-31 限局性の滲出性心膜炎を合併していたために特異な両室内圧波形の経過を示した収縮性心膜炎の一治験例  
(北里大学 医学部 循環器内科) 大堀 克彦  
猪又 孝元、斎藤 友哉、横山 真喜、青山 直善、  
庭野 慎一、和泉 徹  
(北里大学 医学部 心臓血管外科) 井上 信幸

I-32 僧帽弁形成術後早期に出現した収縮性心膜炎の一例  
 (武蔵野赤十字病院 循環器科) 内藤 貴基  
 宮本 貴庸、鍵山 暢之、山口 徹雄、原 信博、  
 小西 裕二、田尾 進、梅本 朋幸、前田 真吾、  
 岡田 寛之、山内 康熙、尾林 徹  
 (東京医科歯科大学 循環器内科) 磯部 光章  
 (武蔵野赤十字病院 心臓血管外科) 田崎 大、吉崎 智也

I-33 感染性心内膜炎にて大動脈弁穿孔、逆流 jet による心室中隔膜様部穿孔を来し準緊急手術を施行した一例  
 (埼玉医科大学総合医療センター 心臓血管外科) 河田 光弘  
 松岡 貴裕、山火 秀明、今中 和人  
 (埼玉県立循環器・呼吸器病センター 循環器内科) 宮本 敬史、中田耕太郎、石川 哲也、武藤 誠

I-34  $\alpha$ -Streptococcus による化膿性脊椎炎発症から4年後に感染性心内膜炎を発症した一例  
 (東邦大学医療センター大森病院 循環器内科) 櫻井 牧子  
 藤井悠一郎、小林建三郎、山崎 純一、池田 隆徳

I-35 レフレル症候群が疑われ、ステロイド治療が有効であった心膜心筋炎の一症例  
 (日本大学 医学部 循環器内科) 新谷 芳里  
 小船 雅義、真野 博明、小船 達也、高山 忠輝、  
 國本 聡、平山 篤志

I-36 乳酸菌 Lactococcus sp. を起炎菌とした感染性心内膜炎に対し抗生剤治療が奏効した1例  
 (佐久総合病院 循環器内科) 石丸 尚  
 荻原 真之、相澤 克之、山崎 諭、馬渡栄一郎、  
 池井 肇、高木 一生

I-37 多彩な合併症により治療に難渋した MRSA を起炎菌とする感染性心内膜炎の一例  
 (千葉大学 医学部附属病院 循環器内科) 芝 大樹  
 青木 康大、館野 馨、李 光浩、船橋 伸禎、  
 小林 欣夫  
 (千葉大学医学部附属病院 救急部・集中治療部) 織田 成人  
 (千葉大学医学部附属病院 心臓血管外科) 松宮 護郎

**セッション -6 YIA 15:30-16:24**

<b>座長</b>	<b>(心臓血管研究所付属病院 循環器内科)</b>	<b>山下 武志</b>
<b>座長</b>	<b>(杏林大学 第二内科)</b>	<b>吉野 秀朗</b>
<b>審査委員</b>	<b>(榊原記念病院 循環器内科)</b>	<b>吉川 勉</b>
<b>審査委員</b>	<b>(埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科)</b>	<b>松本 万夫</b>
<b>審査委員</b>	<b>(東海大学医学部 内科学系循環器内科学)</b>	<b>伊刈 裕二</b>
<b>審査委員</b>	<b>(駿河台日本大学病院 循環器科)</b>	<b>松本 直也</b>

I-38 PROMUS®留置後に Stent fracture に伴う ISR を認めた一例  
 (済生会横浜市東部病院 循環器科) 加藤 太門  
 村松 俊哉、塚原 玲子、伊藤 良明、石盛 博、  
 平野 敬典、中野 雅嗣、山脇 理弘、荒木 基晴、  
 滝村 英幸、阪本 泰成、小松 一貴、高間 拓郎

I-39 急性心筋炎を契機に特発性心室性期外収縮が多形性心室頻拍を誘発し失神発作を生じた1例  
 (群馬大学 大学院 医学系研究科 臓器病態内科学) 飯島 貴史  
 金古 善明、中島 忠、入江 忠信、加藤 寿光、  
 太田 昌樹、田村 未央、小林 洋明、齋藤 章宏、  
 伊藤 敏夫、倉林 正彦

- I-40 Brugada 症候群 (BrS) および早期再分極症候群 (ERS) の特徴を本例および家系内に認めた心室細動の一例  
 (東京大学 医学部附属病院 循環器内科) 假屋 太郎  
 今井 靖、杉山 裕章、八木 喬、藤生 克仁、  
 稲島 司、安東 治郎、細谷 弓子、山下 尋史、  
 平田 恭信、永井 良三  
 (東京大学 医学部附属病院 救急部・集中治療部) 矢作 直樹
- I-41 The Index Microcirculatory Resistance によりたこつぼ心筋症の微小循環障害を評価した一例  
 (聖路加国際病院循環器内科) 渡邊 琢也  
 西 裕太郎、浅野 拓、水野 篤、迫田 邦裕、  
 増田 慶太、白井 文晶、西原 崇創、新沼 廣幸、  
 安斎 均、高尾 信廣、丹羽公一郎
- I-42 Hodgkin 病に対する放射線治療後、20 年後に発症した放射線性心嚢液貯留による心タンポナーデの一例  
 (東海大学医学部 内科学系 循環器内科学) 鈴木 俊彦  
 緒方 信彦、鳥居 翔、伊地知 健、中澤 学、  
 増田 尚己、伊莉 裕二  
 (東海大学医学部 外科学系 心臓血管外科学) 岡田 公章、長 泰則、上田 敏彦
- I-43 大動脈弁置換術後 8 カ月間の左冠動脈主幹部入口部狭窄進行を CT と血管内超音波にて観察し治療しえた一例  
 (埼玉医科大学 国際医療センター 心臓内科) 中山 太郎  
 佐藤 純一、與澤 直子、志貴祐一郎、丹野 巡、  
 杉 佳紀、飛梅 威、中埜信太郎、菊谷 敏彦、  
 高木 英爾、小泉 智三、村松 俊裕、松本 万夫、  
 西村 重敬、小宮山伸之  
 (埼玉医科大学 国際医療センター 放射線科) 木村 文子  
 (埼玉医科大学 国際医療センター 心臓血管外科) 小池 裕之、森田 耕三、田畑美弥子、新浪 博

## 第 会 場

**セッション -1 不整脈 1** 08:50-09:32 **座長 (日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科) 中井 俊子**  
**座長 (社会保険中央総合病院 循環器科) 野田 誠**

II-1 前胸部誘導で著明な陰性 T 波を認めた一過性左脚ブロック後 Cardiac Memory の一例  
(北里大学 北里研究所病院) 馬場 里英  
小杉 理恵、前川 恵美、馬場 彰泰、島田 恵、  
赤石 誠

II-2 ペースメーカー治療を必要としたたこつぼ型心筋症の一例  
(独立行政法人国立国際医療研究センター) 脇屋 桃子  
中川 堯、上村 宗弘、池田 長生、田守 唯一、  
山本 正也、伊藤 信吾、岡崎 修、原 久男、  
諸井 雅男

II-3 完全房室ブロックで発症し、診断に難渋した成人発症リウマチ熱の一例  
(自治医科大学付属病院 循環器内科) 大場 祐輔  
西村 芳興、上野 修市、中神理恵子、新保 昌久、  
三橋 武司、荻尾 七臣  
(自治医科大学付属病院 小児科) 白石裕比湖  
(宇都宮社会保険病院 循環器内科) 渡邊 裕昭、梅田 裕司、藤川日出行

II-4 多彩な不整脈を呈し fabry 病と診断された 1 例  
(多摩南部地域病院 循環器科) 若林 慎一  
吉崎 彰、鈴木 建則、齋藤 佑一

II-5 重症睡眠時無呼吸症候群の治療により高度房室ブロックが改善した一例  
(日本大学 医学部附属板橋病院 研修医) 高野 友喜  
藤居 里奈、中島 隆広  
(日本大学 医学部附属板橋病院 循環器内科) 太田 昌克、堀 祐輔、西田 俊彦、真野 博明、  
奥村 恭男、廣 高史、渡辺 一郎、平山 篤志

II-6 多彩なリードの移動を繰り返したペースメーカー植込みの一例  
(社会保険中央総合病院 心臓病センター 循環器内科) 田村美恵子  
野田 誠、村上 輔、大山 明子、渡部 真吾、  
山本 康人、田代 宏徳、薄井 宙男、市川健一郎  
(社会保険中央総合病院 心臓病センター 心臓血管外科) 恵木 康壮、針谷 明房、高澤 賢次  
(東京医科歯科大学 循環制御内科) 磯部 光章

**セッション -2 不整脈 2** 09:32-10:21 **座長 (東京都立広尾病院 循環器科) 深水 誠二**  
**座長 (東京医科歯科大学医学部附属病院 循環器内科) 蜂谷 仁**

II-7 植え込み型ループレコーダー記録から意識消失発作が心外性と診断し得た一例  
(三郷中央総合病院 循環器 心臓血管外科) 木内 俊介  
川崎 宗泰、平島 修、新津 勝士、新谷 陽道  
(東邦大学医療センター大森病院 循環器内科) 池田 隆徳、山崎 純一

II-8 心電図異常から診断しえた Fabry 病の一例  
(東邦大学医療センター佐倉病院) 桑原 良成  
鈴木 理代、今村 春樹、清川 甫、美甘 周史、  
中神 隆洋、平野 圭一、清水 一寛、高橋 真生、  
杉山 祐公、飯塚 卓夫、野池 博文

II-9 心房細動の無い外来患者への CHADS2 スコアの活用の検討  
(元国際医療福祉大学大学院) 関 美奈子

II-10 カテーテルアブレーション中に Propofol によると思われる心房静止を認めた一例  
(東京都立広尾病院 循環器科) 渡邊 智彦  
深水 誠二、赤澤 良太、名内 雅弘、西村 卓郎、  
北村 健、岩澤 仁、島田 博史、松下 紀子、  
石川 妙、北條林太郎、安倍 朋美、林 武邦、  
小宮山浩大、田辺 康宏、手島 保、櫻田 春水

II-11 アミオダロンで心房細動を洞調律化した後、シベンゾリンで洞調律を維持できた一例  
(聖園病院 循環器内科) 田村 真

II-12 房室ブロックにタコツボ型心筋症を合併し著明な QT 延長と心室頻拍を呈した一例  
(諏訪赤十字病院 循環器科) 茅野 千春  
丸山 拓哉、木村 光、筒井 洋、酒井 龍一、  
田村 泰夫、大和 眞史

II-13 心室頻拍の起源と考えられた先天性左心室憩室の一例  
(東京医科歯科大学 循環制御内科学) 増田 怜  
中村 知史、野本 英嗣、鈴木 雅仁、藤波 竜也、  
加藤 陽子、杉山 浩二、柳下 敦彦、篠岡 太郎、  
田中 泰章、栗原 顕、吉川 俊治、稲垣 裕、  
笹野 哲郎、川端美穂子、蜂谷 仁、足利 貴志、  
平尾 見三、磯部 光章

**セッション -3 不整脈 3 10:21-11:03 座長 (日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科) 奥村 恭男  
座長 (筑波大学附属病院 循環器内科) 関口 幸夫**

II-14 右脚ブロック型心室頻拍に対して右室流出路からの焼灼で治療可能であった Fallot 四徴症術後心室頻拍の一例  
(筑波大学大学院 人間総合科学研究科 循環器内科) 安達 亨  
金城 貴士、吉田健太郎、油井 慶晃、中野 恵美、  
黒木 健志、梶田 房紀、井藤 葉子、町野 毅、  
山崎 浩、五十嵐 都、関口 幸夫、彗田 浩、  
久賀 圭祐、青沼 和隆

II-15 陳旧性心筋梗塞症例に合併した心室頻拍が心筋梗塞巣とは異なった発生源であった 1 症例  
(日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科) 園田 和正  
奥村 恭男、渡辺 一郎、小船 雅義、永嶋 孝一、  
真野 博明、大久保公恵、中井 俊子、國本 聡、  
平山 篤志

II-16 Lower-loop reentry の reentry 路 : sinus venosa 領域の伝導経路を検討した 1 例  
 (結核予防会・新山手病院 循環器病センター) 中村健太郎  
 中川 貴史、笠岡 祐二、村田 将光、西村 健二、  
 瀬崎 和典  
 (結核予防会・複十字病院 循環器科) 鈴木 文男  
 (社会保険中央総合病院 循環器内科) 野田 誠  
 (帝京大学溝口病院 第 4 内科) 速水 紀幸、村川 裕二

II-17 アブレーション後に観察された副伝導路心房端の自動能による wide QRS 頻拍の 1 例  
 (NTT 東日本 関東病院 循環器科) 宇賀田裕介  
 松下匡史郎、佐藤 高栄、松原 巧、野村 秀仁、  
 遠藤 悟郎、大西 哲、山崎 正雄

II-18 イリゲーションカテーテルでの冠静脈洞内からの焼灼で根治し得た持続性心室頻拍の一例  
 (さいたま赤十字病院 循環器科) 岩井 慎介  
 新田 順一、狩野 実希、稲葉 理、浅野 充寿、  
 村松 賢一、大和 恒博、佐藤 明、松村 穰、  
 武居 一康、浅川 喜裕  
 (東京医科歯科大学医学部附属病院 循環器内科) 磯部 光章

II-19 Catheter ablation にて pacemaker 植え込みを回避できた徐脈性心房粗動の 3 例  
 (山梨県立中央病院) 松岡 聡志  
 梅谷 健、吉崎 徹、牧野 有高、中村 政彦、  
 瀬戸 俊邦、相沢 一徳

**教育セッション** 11:30-12:15 **共催：サノフィ・アベンティス株式会社**  
**『心房細動の新たな考え方』** **座長 (日本医科大学多摩永山病院 内科・循環器内科)**  
**(筑波大学大学院人間総合科学研究科 循環器内科学) 青沼 和隆** **新 博次**

**教育セッション** 12:15-13:00 **共催：第一三株式会社**  
**『慢性心不全の病態と治療の新展開 細胞内 Ca 制御の重要性』** **座長 (東京医科歯科大学大学院 循環制御内科学)**  
**(山口大学医学部附属病院 第二内科) 矢野 雅文** **磯部 光章**

**セッション -4 不整脈 4** 13:15-13:57 **座長 (独立行政法人国立病院機構災害医療センター 循環器内科) 横山 泰廣**  
**座長 (心臓血管研究所付属病院 循環器科) 大塚 崇之**

II-20 急性心筋梗塞に伴う electrical storm にて治療に難渋した一例  
 (湘南鎌倉総合病院 心臓センター循環器科) 大山 宗馬  
 飛田 一樹、宍戸 晃基、井守 洋一、野村 悠、  
 大坂友美子、杉立 和也、山中 太、水野 真吾、  
 有馬 健、末永 英隆、村上 正人、田中 穰、  
 松実 純也、高橋佐枝子、竹下 聡、齋藤 滋

II-21 運動中に心室細動を発症し、虚血解除後も心室細動が誘発された AED 蘇生例  
 (心臓血管研究所付属病院 循環器内科) 嵯峨亜希子  
 大塚 崇之、東野信之介、鈴木 信也、相良 耕一、  
 山下 武志

II-22 意識消失発作をきたした心電図上 J 波を認める特発性心室細動の 1 例  
 (日本大学医学部附属板橋病院 内科学系 循環器内科) 青山 将太  
 二宮 智子、齋藤 佑記、林田 泰一、小船 雅義、  
 平山 篤志

II-23 植え込み型ループレコーダーにより診断しえた非持続性心室頻拍の症例  
 (昭和大学藤が丘病院) 倉田 征昭  
 若月 大輔、東 祐圭、久野 越史、池田 尚子、  
 前田 敦雄、森 敬善、前澤 秀之、若林 公平、  
 礪 良崇、下島 桐、江波戸美緒、鈴木 洋  
 (昭和大学藤が丘リハビリテーション病院) 嶽山 陽一

II-24 たこつぼ心筋症に心室細動を併発した Brugada 症候群の一例  
 (東京女子医科大学) 齋藤 貴士  
 鈴木 敦、溝渕 景子、笠井夕美子、鈴木 豪、  
 志賀 剛、庄田 守男、萩原 誠久

II-25 心室細動で発症した孤立性左室緻密化障害 (IVNC) の一例  
 (国立病院機構 災害医療センター 循環器科) 平澤 憲祐  
 林 達哉、吉田 善紀、関川 雅裕、伊藤 順子、  
 加藤 隆一、小川 亨、櫻井 馨、野里 寿史、  
 横山 泰廣、佐藤 康弘

**セッション -5 肺塞栓・末梢血管 13:57-15:07 座長 (敬愛病院附属クリニック 循環器科) 知久 正明  
 座長 (平塚共済病院 循環器科) 丹羽 明博**

II-26 低容量ピルにより発現した薬剤誘発性高血圧症の一例  
 (獨協医科大学 越谷病院 循環器内科) 西山 直希  
 東 昭宏、黒柳 享義、中村日出彦、千田 瑞穂、  
 蟹江 禎子、尾崎 文武、藤掛 彰則、由布 哲夫、  
 林 亜紀子、小林さゆき、酒井 良彦、高柳 寛

II-27 膝窩静脈巨大血管瘤が原因となり肺血栓塞栓症をきたした Marfan 症候群の一例  
 (横浜市立大学附属病院 循環器内科) 三橋 祥太  
 重永豊一郎、菅野 晃靖、小川 英幸、高村 武、  
 松下 浩平、藤田 孝之、松本 克己、川浦 範之、  
 細田 順也、木村裕一郎、河南 智子、石上 友章、  
 石川 利之、内野 和顕、梅村 敏  
 (国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 心臓血管外科) 孟 真  
 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 心血管センター) 木村 一雄

II-28 Impending paradoxical embolism の 1 例  
 (新潟県立新発田病院) 真田 明子  
 勝海 吾郎、吉田 剛、伊藤 英一、田辺 恭彦

II-29 重複下大静脈に合併した肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症の 1 例  
 ((財)東京都保健医療公社 東部地域病院) 四津 学人  
 鬼柳 尚、土肥 智貴、渡辺 聡、田村 隆司

II-30 急性肺血栓塞栓症による心肺停止蘇生後患者に対して血栓吸引術を施行し救命し得た一例  
 (慶応義塾大学 医学部 循環器内科) 助川 博章  
 大野 洋平、荒井 隆秀、湯浅 慎介、前川裕一郎、  
 河村 朗夫、木村 謙介、佐野 元昭、福田 恵一

II-31 下肢腫脹を主訴とし、深部静脈血栓を疑い精査の過程で、後腹膜線維症と診断された 2 例  
 (長野中央病院 循環器内科) 呉林 英悟  
 山本 博昭、河合 俊輔、小林 正経、三浦 英男、  
 板本智恵子、河野 恒輔

- II-32 FF バイパスグラフト経由での EVT で症状の改善が得られた FP バイパス閉塞 CLI の一例  
 (昭和大学横浜市北部病院心臓血管カテーテル室) 岡部 俊孝  
 落合 正彦、荒木 浩、荏原誠太郎、山下賢之介、  
 山本 明和、斎藤 重男、星本 剛一、薬師寺忠幸、  
 磯村 直栄、小原 千明
- II-33 血管内治療に難渋した大腿膝窩動脈バイパス閉塞と遠位吻合部瘤を合併した急性膝窩動脈閉塞の 1 例  
 (菊名記念病院) 伊藤 桂  
 宮本 明、袴田 尚弘、福田 正浩、山内 靖隆、  
 秋田 孝子、久原 亮二、手塚 信吾
- II-34 緑内障急性増悪を契機に診断され血管内治療を施行した頸動脈狭窄症の一例  
 (総合新川橋病院 心臓血管センター) 林 英次郎  
 小山 豊、伊藤 鹿島、田中 守  
 (総合新川橋病院 眼科) 薄井 紀夫、塩谷 尚子
- II-35 両側腎動脈狭窄に対する EVT の一例  
 (東京都立墨東病院) 浅見 貞晴  
 宮坂 正紀、金子 雅一、石川 妙、弓場 隆生、  
 廣野 喜之、寺井 知子、岩間 徹
- セッション -6 CT/MRI/PET 15:07-16:03 座長 (神原記念病院 循環器内科) 井口 信雄  
 座長 (東京女子医科大学心臓病センター 循環器内科) 高木 厚**
- II-36 冠動脈攣縮による高度狭窄を冠動脈 CT で観察しえた一例  
 (土浦協同病院 循環器センター内科) 李 哲民  
 角田 恒和、村井 典史、古浦 賢二、岩井 利之、  
 高木 崇光、内山 貴史、菱刈 景一、高山 啓、  
 久佐 茂樹、谷口 宏史、家坂 義人、藤原 秀臣  
 (東京医科歯科大学 循環制御内科学) 磯部 光章
- II-37 冠動脈 CT 撮影時に冠攣縮自然発作による冠動脈閉塞が確認された冠攣縮性狭心症の 1 例  
 (日本医科大学多摩永山病院 内科・循環器内科) 西城 由之  
 小谷英太郎、小橋 啓一、森澤太一郎、小杉 宗範、  
 進藤 朝子、吉川 雅智、中込 明裕、草間 芳樹、  
 新 博次  
 (日本医科大学内科学講座 (循環器・肝臓・老年・総合病態部門)) 水野 杏一
- II-38 冠動脈 CT の前投薬  $\beta$  遮断薬にて多枝冠攣縮が誘発された 1 症例  
 (獨協医科大学病院 心臓・血管内科) 米田 秀一  
 阿部 七郎、田口 功、井上 晃男  
 (友愛記念病院) 越路 暢生、荷見 尚志、遠井 亨
- II-39 64 列 MDCT で確定診断に至った左冠動脈主幹部ステント閉塞の一例  
 (駿河台日本大学病院 循環器科) 鈴木 康之  
 益岡 啓子、三樹 崇明、松本 直也、長尾 建  
 (日本大学医学部内科学系循環器内科学分野) 平山 篤志
- II-40 食道全摘術、胃管再建術後イレウスに伴い著明な ST 上昇を認めた一症例  
 (東京慈恵会医科大学 循環器内科) 鳴井 亮介  
 小武海公明、南井 孝介、谷川 真一、中根登喜子、  
 小川 和男、吉田 裕志、吉村 道博

II-41 PET 検査にて早期診断に至った巨細胞性動脈炎の 1 例

(松本協立病院) 河合 俊輔  
鈴木 順、阿部 秀年、上小澤 護

II-42 UCG ガイド下の心筋生検により確診された心臓原発悪性リンパ腫の一症例

(池上総合病院 ハートセンター 循環器内科) 松原 顕俊  
坂田 芳人、臼井 和胤、葉山 泰史、渡辺 淳、  
田宮 青滋  
(東海大学医学部付属病院 循環器内科) 笠井 智司

II-43 PCI 後に巨大左房壁内血腫を認めた一例

(綾瀬循環器病院 循環器科) 雨池 典子  
朴沢 英成、富樫幸太郎、梅津 拓史、高橋 正彦、  
野崎 直樹

## 第 会 場

- セッション -1 弁膜症、先天性、心臓腫瘍 他 08:50-10:07** **座長 (日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科) 笠巻 祐二**  
**座長 (日本医科大学付属病院 第二外科) 大森 裕也**
- III-1 脳膿瘍で発見された心房中隔欠損症を合併した Ebstein 病の一例  
(水戸ブレインハートセンター) 樋口 基明  
渡辺 康志、田中喜美夫  
(水戸ブレインハートセンター 心臓外科) 佐々木昭暢
- III-2 重症大動脈弁狭窄症に対してバルーンカテーテル弁形成術を施行した 1 例  
(平塚共済病院 心臓センター 循環器科) 中村 浩章  
梅澤 滋男、大谷 拓史、立花 恵子、鯨岡 健、  
村本 容崇、大西 隆行、永田 恭敏、小林 一士、  
大西 祐子、丹羽 明博  
(池上総合病院) 坂田 芳人  
(東京医科歯科大学医学部附属病院) 磯部 光章
- III-3 Ebstein 奇形に三尖弁狭窄症を合併した一例  
(JA とりで総合医療センター 循環器内科) 川島 朋之  
中野 国晃、服部英二郎、久保山 修、徳永 毅  
(東京医科歯科大学医学部附属病院 循環器内科) 磯部 光章
- III-4 Werner 症候群に合併した大動脈弁狭窄症の 1 例  
(東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 循環器内科) 吉田 律  
角田 聖子、筒井 健介、中田 佳延、小山 達也、  
吉田 裕志、上原 良樹、笠井 督雄、関 晋吾  
(東京慈恵会医科大学附属病院) 吉村 道博
- III-5 大動脈弁狭窄症を合併した閉塞性肥大型心筋症の一例  
(君津中央病院 循環器科) 加藤 賢  
関根 泰、山本 雅史、藤本 善英、松戸 裕治、  
芳生 旭志、外池 範正、田中 秀造、濱 義之、  
福田 雅弘、葛 備、氷見 寿治
- III-6 経過観察中に腱索断裂による僧帽弁閉鎖不全症を併発した、高度脳結果病変を伴う大動脈弁狭窄症の一例  
(東海大学 医学部 心臓血管外科) 田中 千陽  
古屋 秀和、志村信一郎、秋 顕、上田 敏彦
- III-7 微熱を契機に発見された心臓原発悪性リンパ腫の 1 例  
(東京慈恵会医科大学附属第三病院 循環器内科) 斎藤那由多  
岩渕 秀大、長谷川 潤、佐藤 伸孝、銭谷 大、  
村島 英達、寺尾 吉生、小野田 学、森 力、  
芝田 貴裕  
(東京慈恵会医科大学附属病院循環器内科) 吉村 道博

- III-8 化学療法が奏効した若年発症の右房原発血管肉腫の1例  
 (東京医科大学病院 循環器内科) 関谷 宗篤  
 田中 信大、星野 虎生、齋藤友紀雄、村田 直隆、  
 小川 雅史、加藤 浩太、木村 揚、山下 淳、  
 黒羽根彩子、上山 直也、近森大志郎、山科 章  
 (亀田メディカルセンター 腫瘍内科) 大山 優、五味 大輔、酒井 瞳
- III-9 胸部誘導でのST上昇をきっかけに心臓原発悪性リンパ腫と診断された一例  
 (東京都立多摩総合医療センター 循環器内科) 喜多村一孝  
 田中 博之、麻喜 幹博、斉藤 千紘、蟹沢 充、  
 川辺 正之、小林 晶子、永田健一郎、加藤 賢、  
 金子 雅史、久保 良一、上田 哲郎  
 (東京都立多摩総合医療センター 心臓血管外科) 大塚 俊哉  
 (東京都立多摩総合医療センター 血液内科) 島崎 健五
- III-10 急性大動脈弁閉鎖不全症を発症した floppy aortic valve の1例  
 (日本医科大学付属病院 集中治療室) 野間さつき  
 村田 広茂、有田 淑恵、青景 聡之、鈴木 浩臣、  
 渋井 俊之、宮地 秀樹、細川 雄亮、坪 宏一、  
 山本 剛、田中 啓治  
 (日本医科大学 内科学(循環器、肝臓、老年、総合病態部門)) 高木 元、水野 杏一  
 (日本医科大学 解析人体病理学) 福田 悠、功刀しのぶ
- III-11 成人単独肺動脈弁狭窄の一例  
 (日本大学 医学部付属練馬光が丘病院 心臓血管外科) 高坂 彩子  
 秦 光賢、和久井真司、秋山 謙次  
 (日本大学 医学部付属練馬光が丘病院 循環器科) 高木 康博、福島 聖二  
 (日本大学 医学部付属練馬光が丘病院 臨床検査医学科) 永島 正明
- セッション -2 大動脈(外科) 10:07-11:17 座長(日本大学医学部 外科系心臓血管・呼吸器・総合外科分野) 秦 光賢  
 座長(榊原記念病院 循環器内科) 高山 守正**
- III-12 東北震災後急激に拡大したB型解離性大動脈瘤の4手術例  
 (日本大学 医学部付属 練馬光が丘病院 心臓血管外科) 秦 光賢  
 和久井真司、高坂 彩子、秋山 謙次  
 (日本大学 医学部 心臓血管・呼吸器・総合外科) 塩野 元美
- III-13 手術死亡危険因子を有する重症A型解離に対するLIQRの4救命例  
 (日本大学医学部練馬光が丘病院心臓血管外科) 和久井真司  
 秦 光賢、高坂 彩子、秋山 謙次  
 (日本大学医学部心臓血管・呼吸器・総合外科) 塩野 元美
- III-14 右鎖骨下動脈瘤を併発した弓部大動脈瘤に対しハイブリッド治療を施行したマルファン症候群の一例  
 (慶應義塾大学 医学部 外科(心臓血管)) 伊藤 隆仁  
 志水 秀行、岡本 一真、根本 淳、河尻 拓之、  
 小谷 聡秀、北原 大翔、高木 秀暢、灰田 周史、  
 四津 良平
- III-15 86歳男性の胸部大動脈瘤に対しL字開胸で上行弓部下行置換術を施行した1例  
 (横浜労災病院) 坂上 直子  
 小西 敏雄、深田 睦、古川 浩

III-16 浮遊する右房内血栓及び肺動脈血栓の外科的除去により救命し得た広範型急性肺血栓塞栓症の一例  
 (群馬大学 大学院医学系研究科 臓器病態内科学) 佐鳥 圭輔  
 庭前 野菊、黒沢 幸嗣、田口 哲也、金古 善明、  
 新井 昌史、倉林 正彦  
 (群馬大学 大学院医学系研究科 脳神経外科学) 相島 薫、本多 文昭  
 (群馬大学 大学院医学系研究科 臓器病態外科学) 茂原 淳、高橋 徹

III-17 内分泌異常を呈した若年の急性大動脈解離の一例  
 (帝京大学病院 循環器内科) 宮川 睦喜  
 渡邊 英憲、細越 巨禎、齋藤 智久、落合 弥奈、  
 内藤 和哉、高田 薫、飯野 立、前野 吉夫、  
 大槻 修司、紺野久美子、石川 秀一、鈴木 伸明、  
 興野 寛幸、宮澤 亮義、山川 健、横山 直之、  
 上妻 謙、一色 高明  
 (帝京大学病院 内分泌内科) 石川 敏夫  
 (帝京大学病院 泌尿器科) 久末 伸一

III-18 慢性大動脈解離から心嚢液貯留をきたした一例  
 (順天堂大学医学部附属浦安病院循環器内科) 西野阿沙子  
 奥山佳央里、磯貝 浩之、永嶺 翔、和田 剛、  
 尾崎 大、由宇 博重、横松 友紀、山瀬 美紀、  
 柳沼 憲志、大井川哲也、円城寺由久、加藤 洋一、  
 中里 祐二、梶本 完、嶋田 晶江  
 (順天堂大学医学部附属順天堂医院心臓血管外科) 山本 平、天野 篤

III-19 腹部大動脈瘤の下大静脈への破裂により、動静脈短絡を形成し、心原性ショックに至った一例  
 (済生会横浜市南部病院 循環器科) 川島 千佳  
 齊藤 俊彦、泊 咲江、清国 雅義、岩田 究、  
 久慈正太郎、猿渡 力

III-20 StanfordB 型偽腔開存型急性大動脈解離に合併した腸管・下肢虚血に対して経皮的開窓術を施行した一例  
 (日本医科大学武蔵小杉病院 循環器内科) 中摩 健二  
 山本 英世、徳山 榮男、田中 貴久、菊池 有史、  
 石川 昌弘、網谷 賢一、高橋 直人、内田 高浩、  
 佐藤 直樹  
 (日本医科大学武蔵小杉病院 血管内治療センター) 田島 廣之  
 (日本医科大学附属病院 第一内科) 水野 杏一

III-21 胸部ステントグラフトの際の、embolic protection  
 (亀田総合病院 心臓血管外科) 村上 貴志  
 外山 雅章、加藤 全功、加藤 雄治、久本 和弘、  
 杉村 幸春

**セッション -3 肺高血圧 13:15-14:04** **座長 (日本医科大学武蔵小杉病院 内科・循環器科・集中治療室) 佐藤 直樹**  
**座長 (慶応義塾大学病院 医学部循環器内科) 田村 雄一**

III-22 心不全を繰り返す真性多血症の一例  
 (東京都健康長寿医療センター 循環器内科) 鳥羽 梓弓  
 横田 元、原田 和昌、田中 文、今井 靖子、  
 青山 里恵、杉江 正光、石山 泰三、藤本 肇、  
 坪光 雄介、武田 和大、桑島 巖

III-23 Severe AR によるうっ血性心不全で大動脈基部上行弓部置換を行なった高安動脈炎の一例

(千葉西総合病院 循環器科)

中村 龍太  
三角 和雄、倉持 雄彦、吉田 俊彦、橋本 亨、  
新田 正光、板倉 靖昌、吉原 弘高、廣瀬 信、  
登根健太郎、大槻 しほ、谷口 優、海老原敏郎、  
高瀬 哲郎、牧野 仁人、川崎 智広

(国立国際医療研究センター)

廣江 道昭

III-24 脳梗塞に伴う急性心不全に対して、血圧管理に苦慮した一例

(聖路加国際病院 心血管センター 循環器内科)

桑原 政成  
迫田 邦裕、西原 崇創、西 裕太郎、猪原 拓、  
浅野 拓、渡邊 琢也、水野 篤、増田 慶太、  
白井 丈晶、安齋 均、新沼 廣幸、高尾 信廣、  
丹羽公一郎

III-25 僧帽弁逸脱症に伴う比率を超える肺高血圧症：Pulmonary hypertention of out of proportion に関する検討

(日本医科大学千葉北総病院循環器センター)

加納 誠士  
山本 真功、大場 崇芳、栗原 理、木股 仲恒、  
稲見 徹、村上 大介、阿部 純子、高野 雅充、  
丸山 光紀、雪吹 周生、清野 精彦

(日本医科大学内科学講座循環器・肝臓・老年・総合病態部門)

水野 杏一

III-26 エポプロステノール治療開始 8 年後に肺動脈圧が改善した心房中隔欠損症術後肺高血圧症の一例

(新潟大学医歯学総合病院 第一内科)

小幡 裕明  
柳川 貴央、塙 晴雄、小玉 誠

III-27 著明な肺動脈拡張を伴う特発性肺動脈性肺高血圧症に Bosentan が有効であった 1 例

(東京警察病院 循環器科)

西前伊紀子  
金子 光伸、新田 宗也、野崎 みほ、鈴木 将敏、  
笠尾 昌史、白井 徹郎

III-28 肺動脈性肺高血圧症で発症し、後に ANCA 関連血管炎と診断された 1 例

(杏林大学病院 循環器内科)

川野 洋介  
重田 洋平、伊波 巧、柚須 悟、松下 健一、  
佐藤 俊明、坂田 好美、佐藤 徹、吉野 秀朗

(杏林大学病院 膠原病内科)

有村 義宏

**セッション -4 二次性心筋症**

14:04-15:00

**座長 (東京医科大学病院 第二内科) 高田 佳史**

**座長 (神原記念病院 循環器内科) 桃原 哲也**

III-29 東日本大震災後当院で唯一発症したと思われるたこつぼ心筋症の 1 例

(江東病院 循環器内科)

呉本 健一  
曾根 岐仁、高部 智哲、田宮 栄治、加納 達二

(順天堂練馬病院 循環器内科)

岡井 巖、岡崎 真也

(順天堂大学 循環器内科)

山下 晴世、西野 顕久、宮崎 哲朗、代田 浩之

III-30 1 年後に再発した dynamic LVOT obstruction を伴うタコツボ心筋症の 1 例

(横須賀共済病院 循環器センター内科)

黒田 俊介  
上石 哲生、疋田 浩之、大坂 友希、川口 直彦、  
山尾 一哉、中島永美子、秋山 大樹、杉山 知代、  
渡 雄至、滝川 正晃、大久保健史、木村 茂樹、  
高橋 良英、高木 克昌、桑原 大志、磯部 光章  
高橋 淳

(東京医科歯科大学 医歯学総合研究科 循環制御内科学)

- III-31 大動脈バルーンパンピングにより血行動態が悪化したたこつぼ心筋症の一例  
(多摩南部地域病院) 齋藤 佑一  
若林 慎一、鈴木 建則、吉崎 彰
- III-32 骨髄増殖性疾患に合併したたこつぼ型心筋症の1例  
(信州大学医学部附属病院 循環器内科) 矢口 智規  
嘉嶋勇一郎、伊澤 淳、高橋 文子、小田切久八、  
岡田 綾子、麻生 真一、相沢 万象、越川めぐみ、  
笠井 宏樹、富田 威、宮下 裕介、熊崎 節央、  
小山 潤、池田 宇一
- III-33 著明な低心機能を呈した急性 HIV 感染症の一例  
(千葉大学大学院 医学研究院 循環病態医科学) 小澤由希子  
門平 忠之、梶山 貴嗣、高岡 浩之、大門 道子、  
李 光浩、宮内 秀行、藤本 善英、船橋 伸禎、  
永井 敏雄、小林 欣夫  
(千葉大学大学院 薬学研究院 分子心血管薬理学) 高野 博之
- III-34 高度貧血に伴い一過性に拡張型心筋症様心機能低下を来した1例  
(日本赤十字社医療センター 循環器内科) 中田 亮  
池ノ内 浩、田島 知幸、瀧澤 雅隆、小栗 淳、  
魚住 博記
- III-35 カルベジロールが著効した超長期遠隔期発症のアドリアマイシン心筋症の一例  
(日本心臓血管研究振興会附属 榊原記念病院) 笠原 武  
谷崎 剛平、歌野原祐子、渡邊 雄介、馬原啓太郎、  
諸富 伸夫、井上 完起、高見澤 格、古市 晋一、  
関 敦、桃原 哲也、井口 信雄、渡辺 弘之、  
長山 雅俊、浅野 竜太、吉川 勉、高山 守正、  
梅村 純、住吉 徹哉、友池 仁暢
- III-36 心奇形を認めずに拡張型心筋症を伴った Pierre-Robin 症候群の症例  
(川崎協同病院 循環器科) 那須由美子  
田中 久善、石井 愛  
(順天堂大学 循環器内科学) 岡田 了三
- セッション -5 トルバプタン 15:00-15:49 座長 (社会福祉法人浅草寺病院 循環器内科) 梶本 克也  
座長 (順天堂大学医学部 循環器内科) 高木 篤俊**
- III-37 慢性腎臓病を合併した慢性心不全にトルバプタンが著効したが、その後、急性腎障害をきたした一例  
(聖マリアンナ医科大学 循環器内科) 山崎 浩史  
木田 圭亮、高橋 英二、金剛寺 謙、明石 嘉浩、  
三宅 良彦
- III-38 トルバプタンと CPAP 療法が効果的であった右心不全の1例  
(川口市立医療センター 循環器科) 渥美 渉  
野本 和幹、矢作 隆幸、久保地泰仁、小森谷将一、  
河内 謙次、須田 伸、立花 栄三  
(駿河台日本大学病院 循環器科) 長尾 建  
(日本大学 循環器内科) 平山 篤志

Ⅲ-39 トルバプタンによって改善した重症虚血性心不全の一例

(筑波メディカルセンター病院 循環器内科) 春成 智彦  
仁科 秀崇、掛札 雄基、橘 賢廣、針村 佳江、  
戸田 直、文藏 優子、平沼 ゆり、野口 祐一  
(筑波大学 人間総合科学研究科 病態制御医学 循環器内科) 青沼 和隆

Ⅲ-40 肺結核と心房粗細動を伴った CABG 術後の重症心不全に対して、トルバプタン内服が有効であった 1 例

(独立行政法人 国立病院機構 東京病院 循環器科) 松永 洋一  
茅野 眞男、岡橋 典子、小川 一矢

Ⅲ-41 難治性胸水を呈した心アミロイドーシスに対してトルバプタンが奏効した一例

(日本大学 医学部 内科学系 循環器内科分野) 西田 俊彦  
川野 太郎、藤井 信如、梶田潤一郎、國本 聡、  
奥村 恭男、加藤真帆人、大矢 俊之、廣 高史、  
渡辺 一郎、平山 篤志

Ⅲ-42 心アミロイドーシスに伴う難治性心不全に対しトルバプタンが著効した 1 例

(国立病院機構高崎総合医療センター 循環器科) 小林 洋明

Ⅲ-43 精神疾患による多飲により入退院を繰り返す心不全に対してトルバプタンが有効であった一例

(亀田総合病院循環器内科) 瀬谷 美瑛  
阿部 昌巳、添田 雅生、大野 真紀、吉田 誠吾、  
岩塚 良太、水上 暁、瀬戸口雅彦、長堀 亘、  
大野 正和、鈴木 誠、松村 昭彦、橋本 裕二  
(東京医科歯科大学附属病院循環器内科) 磯部 光章

# 日本循環器学会関東甲信越支部会則

## 第1章 総 則

第1条 本支部は日本循環器学会関東甲信越支部と称する。

第2条 本支部の事務局は当分の間、支部長が所属する施設におく。

## 第2章 目的および事業

第3条 本支部は循環器病学に関連する研究の進展を図ることを目的とする。

第4条 本支部はその目的達成のため、次の事業を行なう。

1. 学会集会の開催
2. その他、目的達成のために必要とみとめられる事業

## 第3章 会 員

第5条 本支部会員は関東甲信越地方に在住または勤務する日本循環器学会員及び本支部評議員に推薦されたもので所定の会費を納めたものとする。

## 第4章 役 員

第6条 本支部にはつぎの役員をおく。

- 支 部 長 1 名
- 幹 事 若干名
- 監 事 2 名
- 評 議 員 若干名

第7条 支部長は日本循環器学会の関東甲信越で選出された理事の互選によって決定され、当該年度における本支部の事務を処理する。その任期は2年とし、再任はさまたげない。

第8条 幹事は庶務幹事、会計幹事各1名を含むものとし、支部長が会員中より委託し、評議員会の承認を受ける。

第9条 監事は本支部の会計その他の事務遂行状況の監査を行うものとし、評議員会において委嘱する。その任期は2年とし、再任はさまたげない。

第10条 評議員は評議員の推薦にもとづき、評議員会で決定する。評議員は本支部の運営及び事業について企画・処理を行なう。

## 第5章 地方会・評議員会

第11条 地方会は年4回以上開催し、会員の研究発表を行なう。

第12条 地方会は、地方会会長が主宰する。

第13条 評議員会は年4回以上開き、地方会会長が議長となり、次の事項を審議する。

1. 地方会会長の選出
2. 事業計画（地方会に関する事等）及び事業報告
3. 会則の変更
4. 支部長、幹事ならびに評議員に関する事項
5. その他必要と認められた事項

評議員会決定事項は次回地方会プログラム上に報告する。

## 第6章 会費及び会計

第14条 会費は1年2,000円とし、会員は地方会及び演題募集に関する通知及びプログラムの送付を受ける。

第15条 本支部の会計年度は4月1日より翌年3月31日迄とする。

（附記）本支部会則は平成2年12月1日から施行する。

本支部会則の一部を平成9年6月21日に改訂した。

本支部会則の一部を平成12年10月7日に改訂した。

本支部会則の一部を平成14年6月8日に改訂した。

本支部会則の一部を平成15年12月6日に改訂した。

本支部会則の一部を平成19年7月2日に改訂した。

## 申し合わせ事項

### 1. 事務局業務について

支部長は日本循環器学会関東甲信越支部の事務局業務を、日本コンベンションサービス株式会社に委託する。

### 2. 評議員推薦法について

イ) 資格：日本循環器学会評議員、または下記の3項目を全て満たすこと。

ロ) 65歳以下で7年以上日本循環器学会会員であること。

ハ) 講師または医長以上である者、または、日本循環器学会総会において特別講演講師、教育講演講師、シンポジウム、パネルディスカッション、ファイヤーサイドカンファランスの演者を担当したことがあるもの。

八) 当支部地方会において過去5年間に3演題以上発表(共同演者でよい)していること。

但し、基礎研究者については別途考慮する。

) 推薦方法

評議員が各地方会開催予定日より15日以前に候補者の推薦書を日本循環器学会関東甲信越支部事務局に送付する。

) 有資格者でありながら推薦人が見当たらない場合は支部長が推薦人となることができる。

) 評議員は、会員数の約10%とする。

### 3. 地方会会長選出法について

) 資格

教授または部長以上の当支部評議員。

) 推薦方法

評議員による他薦または自薦にもとづき、支部長が提案し評議員会で決定する。

) 推薦時期

各地方会開催予定日より15日以前に支部長に推薦書を送付する。

) 担当する地方会

日時・場所については支部長と当該会長予定者が協議のうえ評議員会に報告する。

) 地方会の運営については地方会会長の裁量による。

### 4. 他の支部所属の当支部地方会参加について

) 聴講を認め専門医資格更新のための単位を与える。

) 演題発表については評議員の紹介演題として認めるが専門医の単位については日本循環器学会の専門医制度委員会の審議にゆだねる。

### 5. 日本国内施設に在籍しない外国人の参加について

) 聴講は認める。

) 演題発表については評議員の紹介演題として認める。

### 6. 他の支部所属会員および第5項の外国人の支部については入会を認めない。

### 7. 会計について

地方会のための案内、プログラム作成、郵送などにかかわる経費、支部選出の学会評議員選挙に関する費用、事務職員への謝礼などに充当する。

第 221 回日本循環器学会関東甲信越地方会  
評議員会議事録

2011 年 9 月 10 日

会長：伊莉 裕二 先生  
(東海大学医学部内科学系循環器内科学)  
於：東京ステーションコンファレンス

議 題

1. 第 220 回議事録が報告され承認された。
2. 地方会予定
  - 1) 永井支部長より地方会予定が報告された。
    - 第 222 回 2011 年 12 月 3 日  
会長：櫻田 春水 先生 (東京都立広尾病院 循環器科)  
会場：東京ステーションコンファレンス
    - 第 223 回 2012 年 2 月 4 日  
会長：平山 篤志 先生 (日本大学医学部内科学系循環器内科学分野)  
会場：東京ステーションコンファレンス
    - 第 224 回 2012 年 6 月 30 日 (土)  
会長：久代 登志男 先生 (日本大学医学部総合健診センター)  
会場：日本大学会館
    - 第 225 回 2012 年 9 月 29 日 (土)  
会長：丹羽 明博 先生 (平塚共済病院 循環器科)  
会場：東京ステーションコンファレンス
    - 第 226 回 2012 年 12 月 1 日 (土)  
会長：高沢 謙二 先生 (東京医科大学八王子医療センター 循環器内科)  
会場：東京ステーションコンファレンス
    - 第 227 回 2013 年 2 月 9 日  
会長：天野 篤 先生 (順天堂大学 心臓血管外科)  
会場：(未定)
    - 第 228 回 2013 年 6 月 (未定)  
会長：石光 俊彦 先生 (獨協医科大学 循環器内科)  
会場：(未定)
  - 2) 第 229 回会長に西崎 光弘 先生 (横浜南共済病院 循環器内科) が推薦を受け承認された。
3. 永井支部長より 2010 年度臨時理事会議事録(開催日 2011 年 2 月 25 日)と 2010 年度第 4 回理事会議事録(2011 年 4 月 9 日) が報告された。
  - 1) 会員資格に関する処分の件  
「会員資格に関する処分についての承認の件」について、下川宏明調査委員長、松原弘明医道委員長から資料に基づいて説明がなされ、処分について賛否を諮ったところ、和泉理事・木村理事及び土居理事を除く賛成多数で承認された。また室原豊明国際交流委員長から、JCS が APSC をサポートしていることを踏

まえ、APCC2009 事務局長であった松森昭氏に APCC2009 の会計内容について JCS から照会を続けることが報告され、全会一致で承認された。「専門医資格に関する処分についての承認の件」について、松原医道委員長から資料に基づき説明がなされ、処分について賛否を諮ったところ、和泉理事・木村理事及び土居理事を除く賛成多数で承認された。

2) 第 75 回学術集会中止にかかる対応の件

「収支予想と損失補填案の承認の件」について、小川聡第 75 回会長から中止に至る経緯の説明がなされた。小室財務委員長から損失補填について提案があり、全会一致で承認された。また、小川聡理事から夏期に学術集会を開催することについて、収支予算（案）とともに提案があり、開催することについて全会一致で承認された。続いて「専門医申請者及び更新者の救済策の承認の件」について、全会一致で承認された。

3) 一般社団法人への移行に関する規約等変更の件

議長は第 3 号議案を上程し、第 3 号議案の 1「移行スケジュールの承認の件」、2「一般社団法人向け定款・定款施行細則（案）の承認の件」、3「社員選挙における立候補制導入の承認の件」について、第 2 条については引き続き検討課題とし、それ以外の点について全会一致で承認された。

4) 東日本大震災の対応に関する件

木村循環器救急医療委員長から震災対策室の立ち上げと今後のプロジェクトについて説明がなされ、全会一致で承認された。また学会から 1,000 万円の義援金寄付を東北支部に行い、下川理事の裁量に基づき被災地にて使用していただくことについて全会一致で承認された。

5) 副理事長設置に関する承認の件

議長の推薦で小川久雄理事を副理事長にすることに對し賛否を諮ったところ、全会一致で承認された。

4. 支部庶務幹事の平田先生より 2010 年度会計報告が報告された。

(2010 年度会計報告資料 2011 年 3 月 31 日現在)

◆支部会計

1 口座残高：¥4,662,537

2 正味財産

1) 収入：¥68,558,613

会費収入：¥16,636,000

講習会受講料：¥46,913,252

受け取り寄付金：¥101,000

受取利息：¥2,417

地方会から余剰金寄付：¥4,905,944

2) 支出：¥64,215,769

①講習会事業支出：¥46,097,874

・会議費：¥6,088,474

・旅費・交通費：¥184,590

・通信・運搬費：¥448,525

・印刷製本費：¥35,910

・諸謝金：¥26,693,914

- ・委託費：¥10,949,430
- ・雑費：¥1,697,031（講習会消耗備品、文具他）
- ②管理費：¥14,517,895
- ③地方会開催補助：¥3,600,000

3. 当期収支差額：¥4,342,844  
前期繰越収支差額：¥7,586,314  
次期繰越収支差額¥11,929,158

◆地方会会計

1. 口座残高：¥9,663,452

2010年度（2010年4月1日～2011年3月31日）は学会後の処理業務なども含め、第214回（2009年12月5日開催）から第223回（2012年2月4日開催）までの地方会口座が稼動した。

2. 正味財産

- 1) 収入：¥29,155,150

- ①地方会収益：¥13,502,685
  - ・広告掲載収益：¥1,840,000
  - ・共催セミナー収益：¥4,560,000
  - ・展示収益：¥3,821,685
  - ・地方会参加費：¥3,239,000
  - ・評議員参加費：¥42,000
- ②寄付金収益：¥11,250,000
- ③雑収入：¥2,465
- ④本会・支部からの開催補助金：¥4,400,000

- 2) 支出：¥31,417,369

- ①地方会費：¥25,953,061
  - ・臨時雇用費：¥55,555
  - ・会議費：¥284,617
  - ・旅費・交通費：¥102,705
  - ・通信運搬費：¥38,697
  - ・招請費：¥333,333
  - ・会場借上費：¥10,699,011
  - ・会場設営費：¥4,526,557
  - ・会場運営費：¥8,911,948
  - ・委託費：¥315,359
  - ・雑費：¥685,279
- ②管理費：¥558,364
- ③地方会開催余剰金の支部繰入：¥4,905,944

3. 前記収支差額：¥-2,262,219  
前期繰越収支差額：¥4,950,393

次期繰越収支差額：¥2,688,174

5. ACLS、BLS 講習会について

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	2011年計
ACLS	36名	32名	25名	38名	51名	182名
ACLS更新	0名	11名	0名	0名	0名	11名
BLS	146名	111名	164名	134名	95名	650名
BLS更新	16名	34名	18名	55名	14名	137名
HSAED	0名	0名	0名	0名	0名	0名
						980名

以上